

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	文系数学演習 A	単位数	4
コース	高入未来創造文系 一貫未来創造文系			クラス	1, 2, 3組
教科書					
副教材	基本と演習テーマ数学Ⅱ+B (数研出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	(数学Ⅱ) 第1章 式と証明 第2章 複素数と方程式 第3章 図形と方程式		各章末の演習問題を解けるようにする。		
1 学 期 期 末	第4章 三角関数 第5章 指数関数と対数関数 第6章 微分法と積分法		各章末の演習問題を解けるようにする。		
2 学 期 中 間	(数学B) 第1章 平面上のベクトル 第2章 空間のベクトル		各章末の演習問題を解けるようにする。		
2 学 期 期 末	第3章 数列  センター試験対策演習		各章末の演習問題を解けるようにする。  センター試験 (数学ⅡB) で60%を超える。		
学 年 末					
備考					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	文系数学演習 A	単位数	4
コース	高入 WF 文系			クラス	7組
教科書					
副教材	基本と演習のテーマ 数学Ⅱ+B (数研出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	(数学Ⅱ) 第1章 式と証明 第2章 複素数と方程式 第3章 図形と方程式		各章末の演習問題を解けるようにする。		
1 学 期 期 末	第4章 三角関数 第5章 指数関数と対数関数 第6章 微分法と積分法		各章末の演習問題を解けるようにする。		
2 学 期 中 間	(数学B) 第4章 平面上のベクトル 第5章 空間のベクトル		各章末の演習問題を解けるようにする。		
2 学 期 期 末	第6章 数列  センター試験対策演習		各章末の演習問題を解けるようにする。  センター試験 (数学ⅡB) で60%を超える。		
学 年 末					
備考					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	文系数学演習 A	単位数	4
コース	一貫生 WF 文系			クラス	9組
教科書					
副教材	例題から学ぶ 数学 I+A, II+B 演習編 (実教出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	(数学 B) ベクトル		<ul style="list-style-type: none"> <li>標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。</li> </ul>		
1 学 期 期 末	(数学 II) 数列 (数学 A) 場合の数と確率		<ul style="list-style-type: none"> <li>標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。</li> </ul>		
2 学 期 中 間	センター試験対策演習 入試問題演習		<ul style="list-style-type: none"> <li>標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。</li> </ul>		
2 学 期 期 末	センター試験対策演習 入試問題演習		<ul style="list-style-type: none"> <li>標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。</li> </ul>		
学 年 末					
備考					
センター試験得点率 70%以上を目標とし、問題演習を行う。					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	文系数学演習B	単位数	2
コース	高入未来創造文系 一貫未来創造文系			クラス	1, 2, 3組
教科書					
副教材	基本と演習テーマ数学 I + A (数研出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	(数学 I) 第4章 図形と計量 第5章 データの分析		各章末の演習問題を解けるようにする。		
1 学 期 期 末	(数学 A) 第2章 図形の性質 第3章 整数の性質		各章末の演習問題を解けるようにする。		
2 学 期 中 間	センター試験対策		センター試験 (数学 I A) で60%を超える		
2 学 期 期 末	センター試験対策		センター試験 (数学 I A) で60%を超える		
学 年 末					
備考					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	文系数学演習B	単位数	2
コース	高入 WF 文系			クラス	7組
教科書					
副教材	基本と演習のテーマ 数学 I +A (数研出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	(数学 I) 第4章 図形と計量 第5章 データの分析		各章末の演習問題を解けるようにする。		
1 学 期 期 末	(数学 A) 第2章 図形の性質 第3章 整数の性質		各章末の演習問題を解けるようにする。		
2 学 期 中 間	センター試験対策		センター試験 (数学 I A) で60%を超える		
2 学 期 期 末	センター試験対策		センター試験 (数学 I A) で60%を超える		
学 年 末					
備考					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	文系数学演習 B	単位数	2
コース	一貫 WF 文系			クラス	9
教科書					
副教材	例題から学ぶ 数学 I + A 演習編 (実教出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	整数 (5 時間) 場合の数と確率 (5 時間)		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。		
1 学 期 期 末	図形と計量 (6 時間) データの分析 (4 時間)		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。		
2 学 期 中 間	数と式 (6 時間) 2 次関数 (9 時間)		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。		
2 学 期 期 末	入試問題演習 センター対策演習		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。		
学 年 末					
備考					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	数学Ⅲ	単位数	5
コース	高入未来創造理系			クラス	4,5組
教科書	高等学校 数学Ⅲ (数研出版)				
副教材	クリアー数学Ⅲ (数研出版) ベーシックスタイル数学演習 数学Ⅲ (数研出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	第6章 微分法の応用 第2節 いろいろな応用 第7章 積分法とその応用 第1節 不定積分 第2節 定積分		微分法の応用の問題に対して基本的な解法を身につける。基本的な積分計算が確実にできるようにする。		
1 学 期 期 末	第7章 積分法とその応用 第3節 積分法の応用		積分法の応用の問題に対して基本的な解法を身につける。基本的な積分計算が確実にできるようにする。		
2 学 期 中 間	数Ⅲ全範囲の演習		基本的な入試問題に対して適切な解法を選択し、解答が書けるようにする。		
2 学 期 期 末	入試問題演習		基本的な入試問題に対して適切な解法を選択し、解答が書けるようにする。		
学 年 末					
備考					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	数学Ⅲ	単位数	5
コース	一貫未来創造理系			クラス	6組
教科書	改訂版 数学Ⅲ (数研出版)				
副教材	クリアー数学Ⅲ (数研出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	(数学Ⅲ) 第7章 積分法とその応用 第3節 積分法の応用		例題や練習問題を確実に解ける。 問題集のB問題を解けるようになる。		
1 学 期 期 末	入試対策演習		問題読解ができ、既習事項の積み上げで解けるようになる。		
2 学 期 中 間	入試対策演習 数Ⅲ演習 推薦入試問題演習		問題読解ができ、既習事項の積み上げで解けるようになる。		
2 学 期 期 末	入試対策演習 数Ⅲ演習 センター試験対策		問題読解ができ、既習事項の積み上げで解けるようになる。		
学 年 末					
備考					



## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	数学Ⅲ	単位数	5
コース	高入 WF 理系			クラス	8組
教科書	高等学校 数学Ⅲ (数研出版)				
副教材	クリアー数学Ⅲ (数研出版) ベーシックスタイル数学演習 数学Ⅲ (数研出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	第6章 微分法の応用 第2節 いろいろな応用 第7章 積分法とその応用 第1節 不定積分 第2節 定積分		微分法の応用の問題に対して基本的な解法を身につける。基本的な積分計算が確実にできるようにする。		
1 学 期 期 末	第7章 積分法とその応用 第3節 積分法の応用		積分法の応用の問題に対して基本的な解法を身につける。基本的な積分計算が確実にできるようにする。		
2 学 期 中 間	数Ⅲ全範囲の演習		基本的な入試問題に対して適切な解法を選択し、解答が書けるようにする。		
2 学 期 期 末	入試問題演習		基本的な入試問題に対して適切な解法を選択し、解答が書けるようにする。		
学 年 末					
備考					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	数学Ⅲ	単位数	5
コース	一貫 WF 理系			クラス	9
教科書					
副教材	入試必修問題集 練磨 数学Ⅲ (啓林館/河合塾)				
期間	授業内容			学習到達目標	
1 学 期 中 間	式と曲線 (6 時間) 複素数平面 (6 時間) いろいろな関数 (4 時間) 数列の極限 (4 時間)			標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。	
1 学 期 期 末	関数の極限 (4 時間) 微分法 (8 時間) 積分法 (12 時間)			標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。	
2 学 期 中 間	式と曲線 (4 時間) 複素数平面 (6 時間) いろいろな関数 (4 時間) 数列の極限 (4 時間)			発展的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。	
2 学 期 期 末	関数の極限 (4 時間) 微分法 (6 時間) 積分法 (12 時間)			発展的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。	
学 年 末					
備考					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	数学B	単位数	3
コース	高入未来創造理系			クラス	4,5組
教科書	高等学校 数学Ⅲ (数研出版)				
副教材	クリアー数学Ⅲ (数研出版) ベーシックスタイル数学演習 数学ⅠAⅡB (数研出版)				
期間	授業内容			学習到達目標	
1 学 期 中 間	(数学Ⅲ) 第1章 複素数平面 第1節 複素数平面 第2節 複素数の極形式 第3節 ド・モアブルの定理 第4節 複素数と図形			複素数平面の概念を理解し、基本的な計算ができるようにする。	
1 学 期 期 末	(数学B) ベクトル 数列			標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようにする。	
2 学 期 中 間	(数学Ⅱ) 図形と方程式 三角比・三角関数 指数関数・対数関数			標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようにする。	
2 学 期 期 末	(数学A) 整数 場合の数と確率			標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようにする。	
学 年 末					
備考					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	数学B	単位数	3
コース	一貫未来創造理系			クラス	6組
教科書					
副教材	基本と演習のテーマ 数学Ⅰ+A 基本と演習のテーマ 数学Ⅱ+B (数研出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	(数学B) 第1章 平面上のベクトル 第2章 空間のベクトル 第3章 数列		各章末の演習問題を解けるようにする。 センター試験で60%を超える。		
1 学 期 期 末	(数学A) 第1章 場合の数と確率 第3章 整数の性質 (数学Ⅱ) 第5章 指数関数と対数関数		各章末の演習問題を解けるようにする。 センター試験で60%を超える。		
2 学 期 中 間	第3章 図形と方程式 第4章 三角関数		各章末の演習問題を解けるようにする。 センター試験で60%を超える。		
2 学 期 期 末	(数学Ⅰ) 第4章 図形と計量 第5章 データの分析		各章末の演習問題を解けるようにする。 センター試験で60%を超える。		
学 年 末					
備考					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	数学B	単位数	3
コース	高入WF理系			クラス	8組
教科書	高等学校 数学Ⅲ (数研出版)				
副教材	クリアー数学Ⅲ (数研出版) キートレーニング数学演習 I II AB (数研出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	(数学Ⅲ) 第1章 複素数平面 第4節 複素数と図形 複素数平面の演習		複素数平面の概念を理解し、基本的な計算ができるようにする。標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようにする。		
1 学 期 期 末	(数学B) ベクトル 数列		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようにする。		
2 学 期 中 間	(数学Ⅱ) 図形と方程式 三角比・三角関数 指数関数・対数関数		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようにする。		
2 学 期 期 末	(数学A) 整数 場合の数と確率		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようにする。		
学 年 末					
備考					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	数学B	単位数	3
コース	一貫 WF 理系			クラス	9
教科書					
副教材	キートレーニング 数学演習 I II AB (数研出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	ベクトル 数列		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようにする。		
1 学 期 期 末	図形と方程式 三角比・三角関数 指数関数・対数関数		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようにする。		
2 学 期 中 間	整数 場合の数と確率		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようにする。		
2 学 期 期 末	入試問題演習		発展的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようにする。		
学 年 末					
備考					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	理系数学演習 A	単位数	5
コース	高入未来創造理系			クラス	4,5組
教科書					
副教材	ベーシックスタイル数学演習 数学 I II AB (数研出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	(数学 B) ベクトル 数列		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。		
1 学 期 期 末	(数学 II) 図形と方程式 三角比・三角関数		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。		
2 学 期 中 間	(数学 II) 式と証明 複素数と方程式 微分法と積分法		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。		
2 学 期 期 末	入試問題演習		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。		
学 年 末					
備考					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	理系数学演習 A	単位数	5
コース	一貫未来創造理系			クラス	6組
教科書					
副教材	基本と演習のテーマ 数学Ⅱ+B (数研出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	(数学B) 平面上のベクトル 空間上のベクトル		各章末の演習問題を解けるようにする。		
1 学 期 期 末	(数学B) 数列 (数学Ⅱ) 微分法と積分法		各章末の演習問題を解けるようにする。		
2 学 期 中 間	(数学Ⅱ) 式と証明 複素数と方程式 図形と方程式 推薦入試対策演習		各章末の演習問題を解けるようにする。  推薦入試に対応する力をつける。		
2 学 期 期 末	(数学Ⅱ) 三角関数 指数関数・対数関数 センター試験対策演習		各章末の演習問題を解けるようにする。  センター試験で60%を超える。		
学 年 末					
備考					



## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	理系数学演習 B	単位数	3
コース	高入未来創造理系			クラス	4,5組
教科書					
副教材	ベーシックスタイル数学演習 数学 I II AB (数研出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	(数学 A) 整数 場合の数と確率		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。		
1 学 期 期 末	(数学 I) 図形と計量 データの分析		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。		
2 学 期 中 間	(数学 I) 数と式 2次関数		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。		
2 学 期 期 末	入試問題演習		標準的な入試問題の解答の方針を立て、適切に記述できるようになる。		
学 年 末					
備考					

## 2019年度 高校3年

教科	数学	科目	理系数学演習 B	単位数	3
コース	一貫未来創造理系			クラス	6組
教科書					
副教材	基本と演習のテーマ 数学 I +A (数研出版)				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	(数学 I) 2次関数		各章末の演習問題を解けるようにする。		
1 学 期 期 末	(数学 A) 場合の数と確率 (数学 I) 三角比		各章末の演習問題を解けるようにする。		
2 学 期 中 間	(数学 I) 論証 データの整理 推薦入試対策		各章末の演習問題を解けるようにする。		
2 学 期 期 末	センター試験対策演習		各章末の演習問題を解けるようにする。 センター試験で60%を超える。		
学 年 末					
備考					